

# 平成30年 中央区消防概況

## 火災概況

札幌市中央消防署

平成31年1月1日現在

### 1 火災発生状況（中央区及び全市の前年比）

平成30年中に札幌市で発生した火災件数は435件で、前年比39件の減少となりました。出火原因別を見ますと第1位の「電気関係」は88件で前年比23件の増、第2位の「こんろ」は67件で前年比10件の減、第3位の「たばこ」は44件で前年と同数となっています。

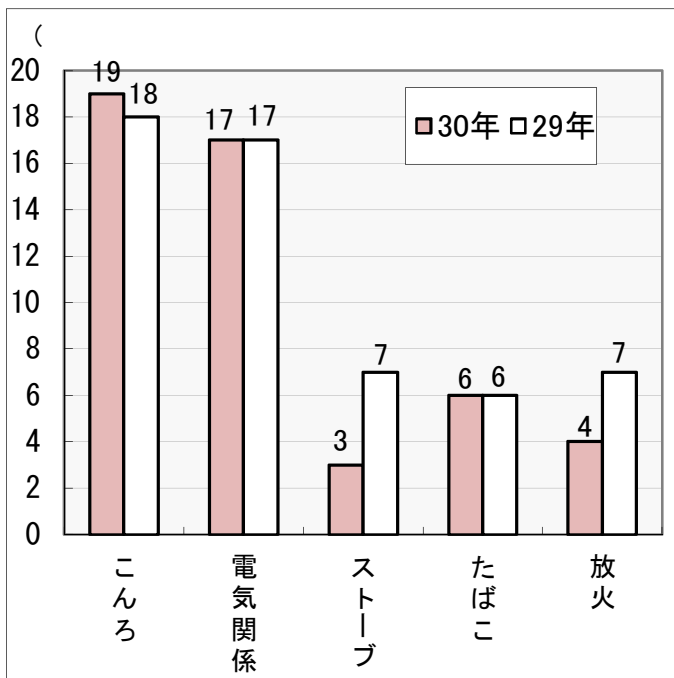
また、平成30年中に中央区で発生した火災件数は66件で、前年比17件の減少となり、出火原因別では第1位の「こんろ」が19件で前年比1件の増、第2位の「電気関係」は17件で前年と同数、第3位の「たばこ」は6件で前年と同数となっています。

このほかでは、「ストーブ」が3件で前年比4件の減、「放火」が4件で前年比3件の減となっています。

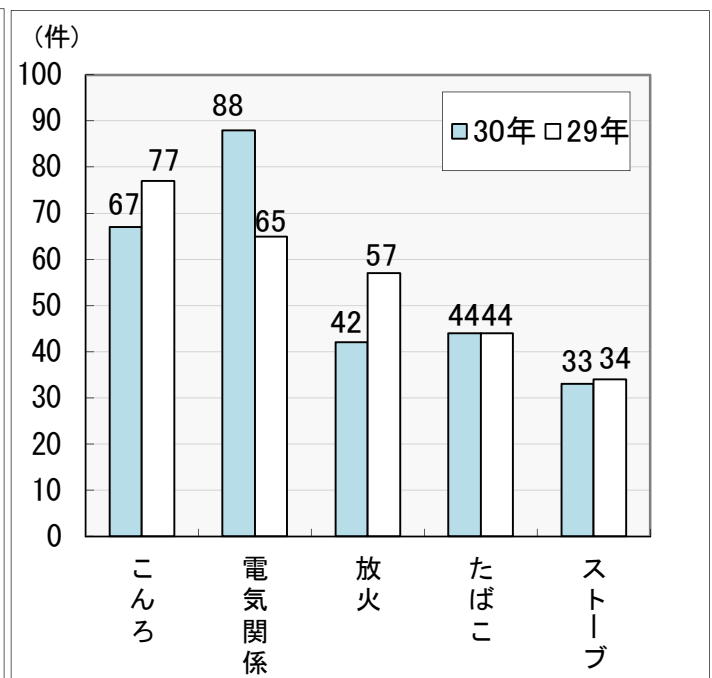
		中央区			全市			
		平成30年	平成29年	増減	平成30年	平成29年	増減	
火災件数	総件数	66	83	-17	435	474	-39	
	建物火災	全焼	0	1	-1	24	22	2
		半焼	2	1	1	15	19	-4
		部分焼	10	18	-8	68	95	-27
		ぼや	44	47	-3	203	187	16
	林野火災	0	0	0	0	0	0	
	車両火災	5	8	-3	62	90	-28	
	その他火災	5	8	-3	63	61	2	
建物焼損面積(床㎡)	392	690	-298	6,475	5,223	1,252		
死者	3	2	1	30	19	11		
負傷者	9	24	-15	118	82	36		

### 2 主な出火原因

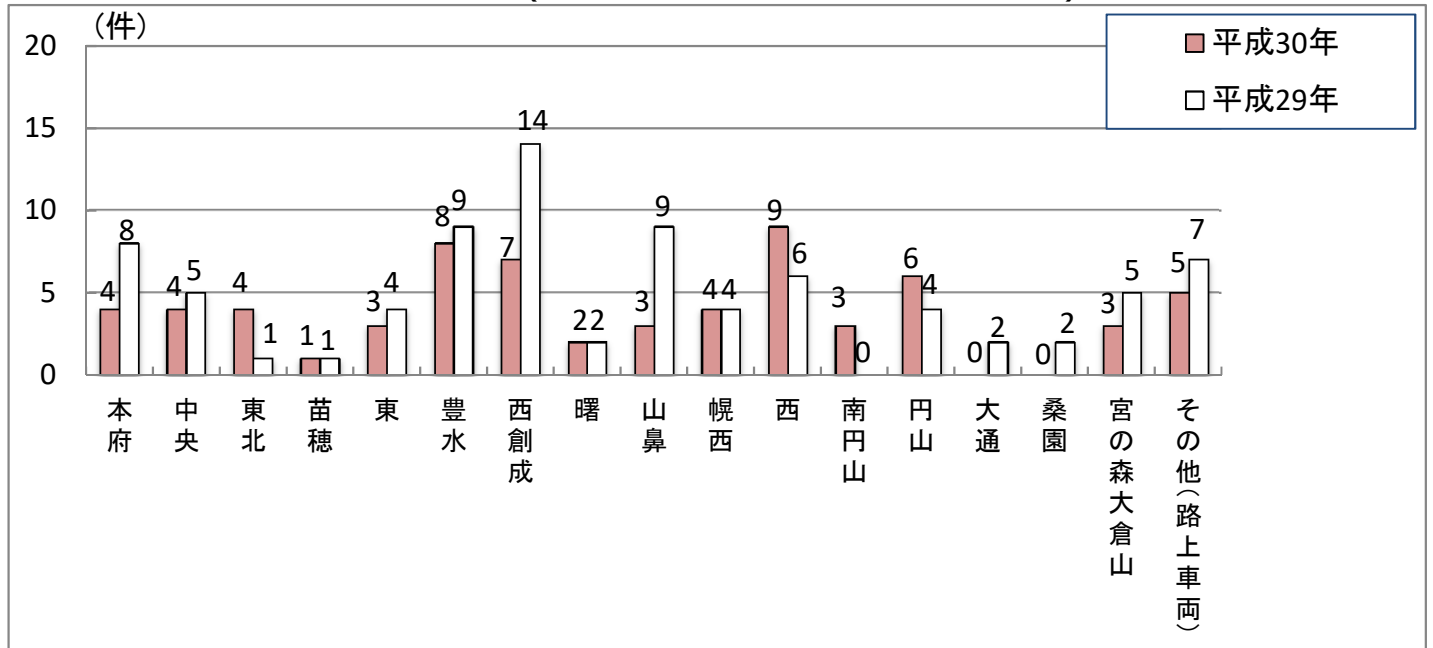
<中央区(昨年と比較)>



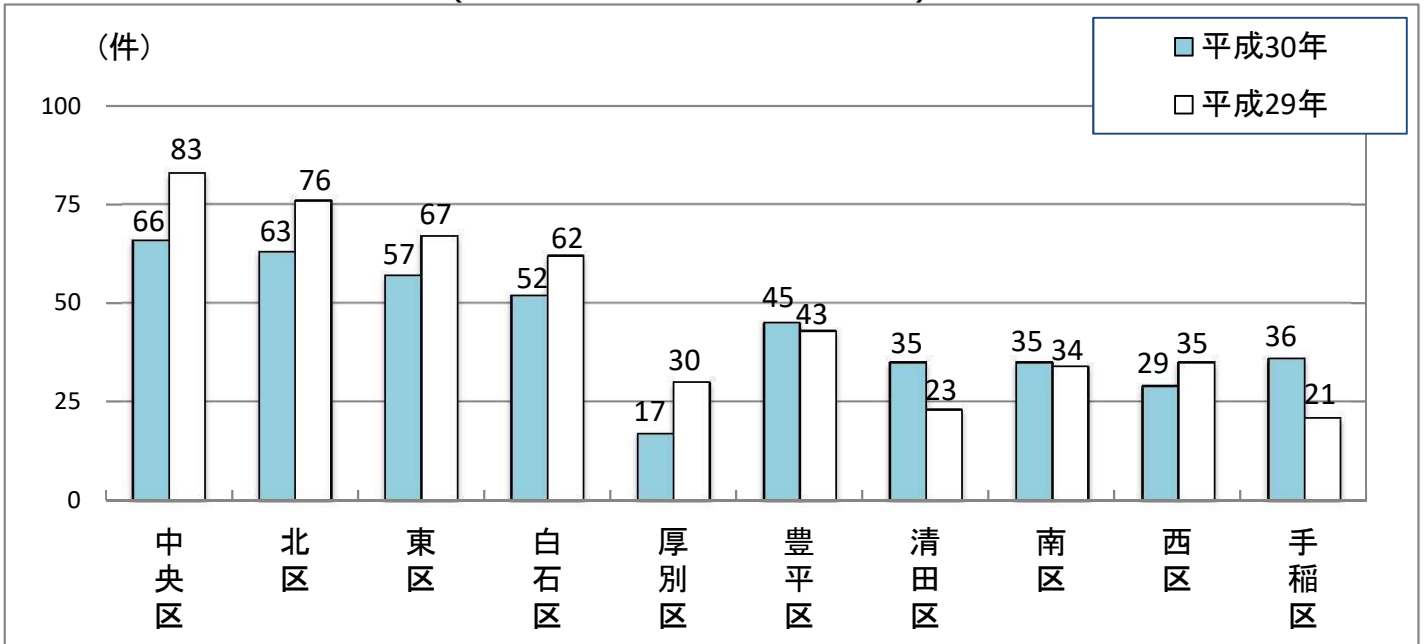
<全市(昨年と比較)>



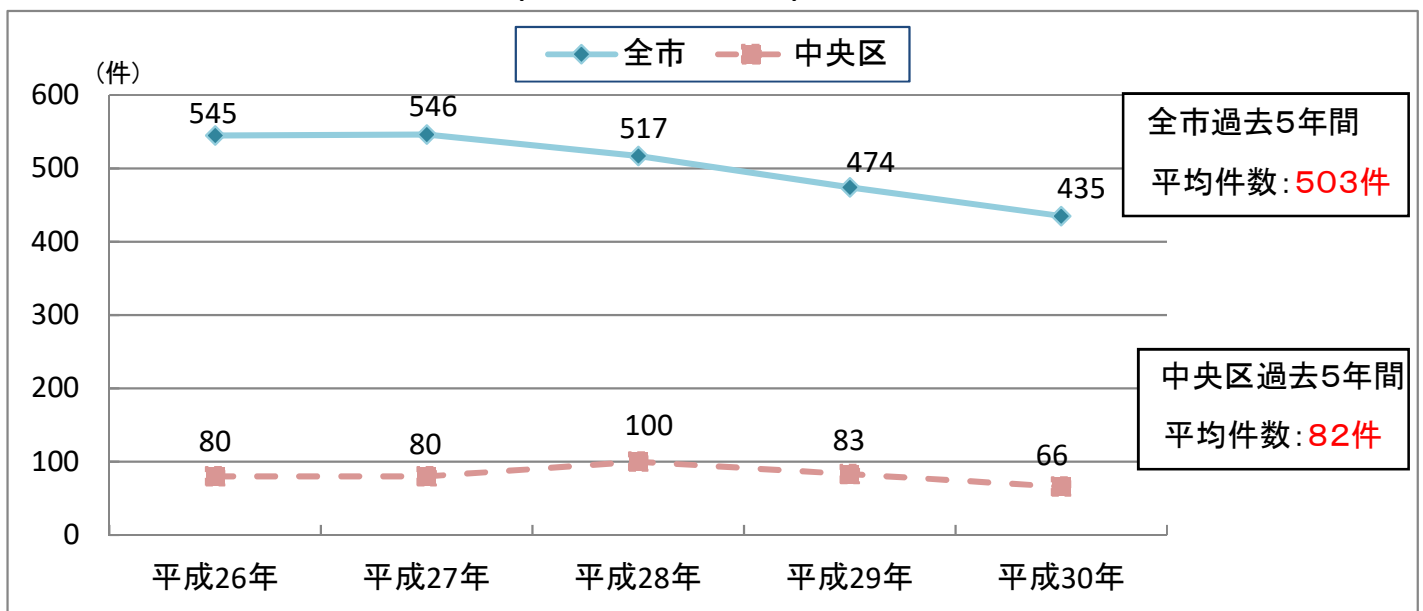
### 3 連合町内会別火災発生状況(平成30年と平成29年の比較)



### 4 行政区別火災発生状況(平成30年と29年の比較)



### 5 過去5年間の火災発生状況(中央区と全市の比較)



# 火災以外の出動状況

## 1 救急出動件数

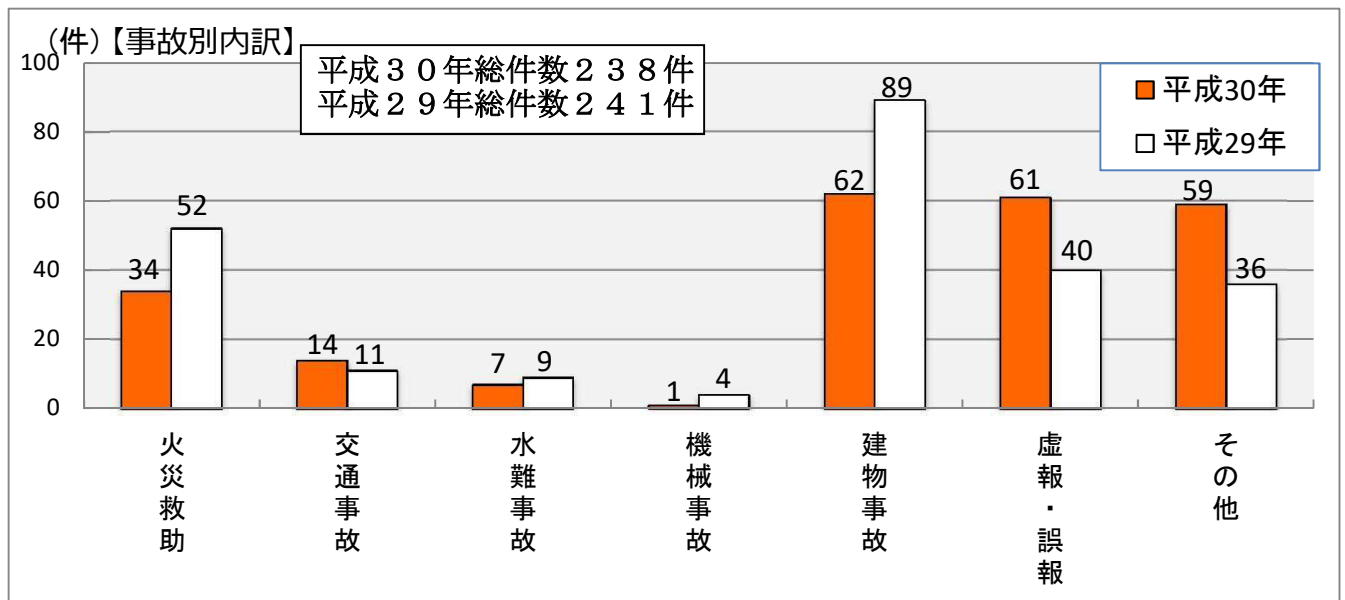
平成30年中、中央区の救急総件数は17,968件で、平成29年中と比べると495件の増加となりました。救急出動要請は急病によるものが最も多く、全体の約59%を占めています。

		出動件数	急病	けが	交通事故	自損	加害	労働災害	その他
中央区	平成30年	17,968	10,587	2,954	656	235	142	138	3,256
	平成29年	17,473	10,145	2,930	799	185	147	138	3,129
	増減	495	442	24	-143	50	-5	0	127
全市	平成30年	98,018	63,858	14,969	3,931	1,198	427	602	13,033
	平成29年	93,614	59,659	14,567	4,243	1,070	472	637	12,966
	増減	4,404	4,199	402	-312	128	-45	-35	67

## 2 救助出動件数

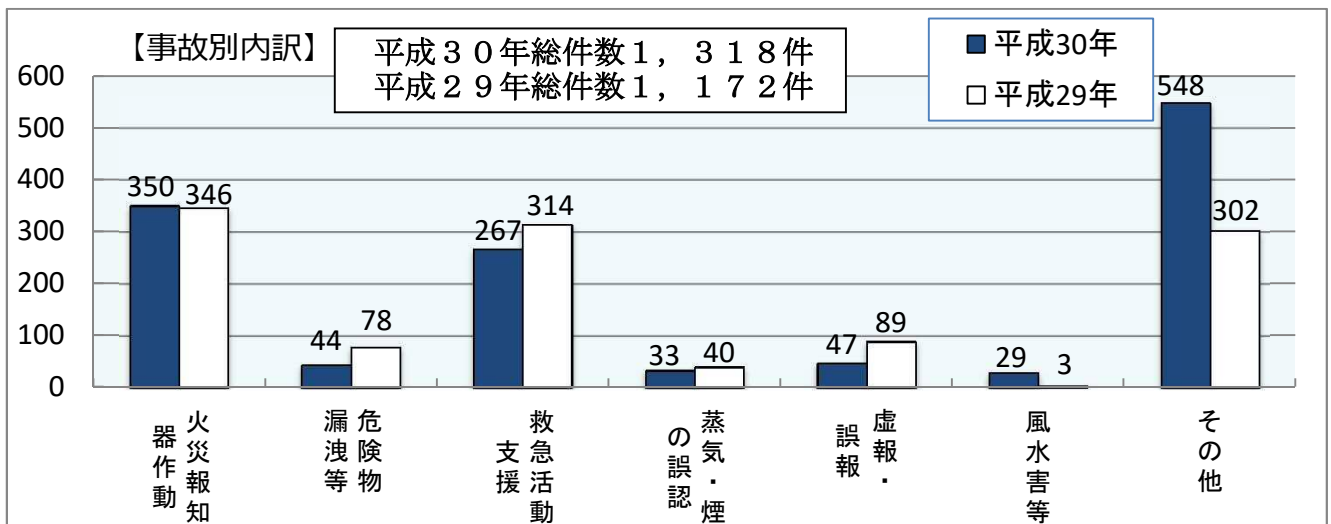
平成30年中、中央区の救助総件数は238件でした。

このうち、最も多かったのが建物事故の62件で、全体の約26%を占めています。これらは主に鍵のなかった室内で急病人が発生し救出を要請するという内容が多く、特に単身高齢者世帯に多くみられます。



## 3 危険排除出動件数

「危険排除」とは、火災報知器の誤作動や、危険物の流出等に消防隊が出動したものです。平成30年中、中央区の危険排除総件数は1,318件で、平成29年中と比べ146件の増加となりました。増加の主な要因としては、北海道胆振東部地震に伴い様々な出動要請があったことによるものです。



# 管内概況（参考）

## 1 中央区の面積・人口及び世帯数

面積	人口	世帯数
46.42 km <sup>2</sup>	243,091人	137,441世帯

※人口・世帯数は、平成30年12月1日現在の値

（出典：札幌市まちづくり政策局政策企画部企画課）

## 2 消防職員・消防団員数（平成31年1月1日現在）

### (1) 消防職員数

単位：人

現員総数 208人	予防課	28
	警防課	180

### (2) 消防団員数（定員279人）

単位：人

現員総数 230人	本部	11	東北分団	10	幌西分団	18
	桑園分団	19	苗穂分団	22	曙分団	20
	宮の森分団	19	西分団	20	豊水分団	14
	円山分団	12	西創成分団	12	山鼻分団	12
	中央分団	25	東分団	16		

## 3 消防車両配置状況（平成31年1月1日現在）

単位：台

総数 26台	指揮車	1	救助車（非常用）	1
	水槽車	5	水槽車（非常用）	1
	救助車	1	はしご車	1
	救急車	5	重機搬送車	1
	大型ブローカー車	1	化学・水槽車	1
	ウォーターカッター車	1	救急車（非常用）	2
	特殊災害対応自動車	1	支援工作車	1
	査察車	1	大型除染システム搭載車	1
	連絡車	1		